

# 情報リテラシー教育におけるeラーニング (単位数: 2)

担当教員:		喜多敏博	
必修/選択		選択	自分の大学、会社での事情に即した情報リテラシー科目・研修・eラーニングの設計ができるようになることをめざす科目。
開講 年次	1前	◎	情報リテラシー教育においてeラーニングを導入する際の利点・問題点・注意点、教えるべき具体的項目などについて実例を交え、大学や企業における情報リテラシー教育でのeラーニングの利活用について学ぶ。
	1後		
	2前	○	
	2後		
前提科目		基盤的情報処理論	
評価の方法		提出されたレポートでの評価	
		[課題1]典型的な1年間30回分の情報リテラシーの授業における学習項目名を列挙せよ。	
		[課題2]eラーニングで情報リテラシー教育を行う上での問題点、利点を3つずつ列挙せよ。	
		[課題3]情報リテラシー教育の実践例を1つ以上調査し、その概要と特徴を説明するプレゼンテーション資料(10スライド以内)を作成せよ。他の人が紹介した事例について、参考になった点を2つ以上列挙し、自分が所属する組織での情報リテラシー教育に当てはめて議論せよ。	
		[課題4]自分が所属する組織(大学、会社)での事情に即した情報リテラシー科目のシラバスを作成せよ。工夫した点を説明する資料を添付すること。	
		[課題5]作成したシラバス内の項目の内、特にeラーニングコンテンツによる実施が効果的だと判断した項目について、30分程度の分量のコンテンツを作成せよ。少なくとも一部は、JavaScriptでのAPI記述によりSCORM対応とすること。	
内容		第1回 ガイダンス(概要と基礎知識確認)	
		第2回 情報リテラシーとは, eラーニングとは	
		第3回 高校での情報リテラシー教育	
		第4回 大学での情報リテラシー教育	
		第5回 社会的要請としての情報リテラシー	
		第6回 eラーニングで行う利点と欠点	
		第7回 事例紹介と議論1	
		第8回 事例紹介と議論2	
		第9回 事例紹介と議論3	
		第10回 JavaScriptの概要と実例	
		第11回 SCORM APIとJavaScript 1	
		第12回 SCORM APIとJavaScript2	
		第13回 情報リテラシー教育用コンテンツ開発1	
		第14回 情報リテラシー教育用コンテンツ開発2	
		第15回 情報リテラシー教育用コンテンツ開発3	